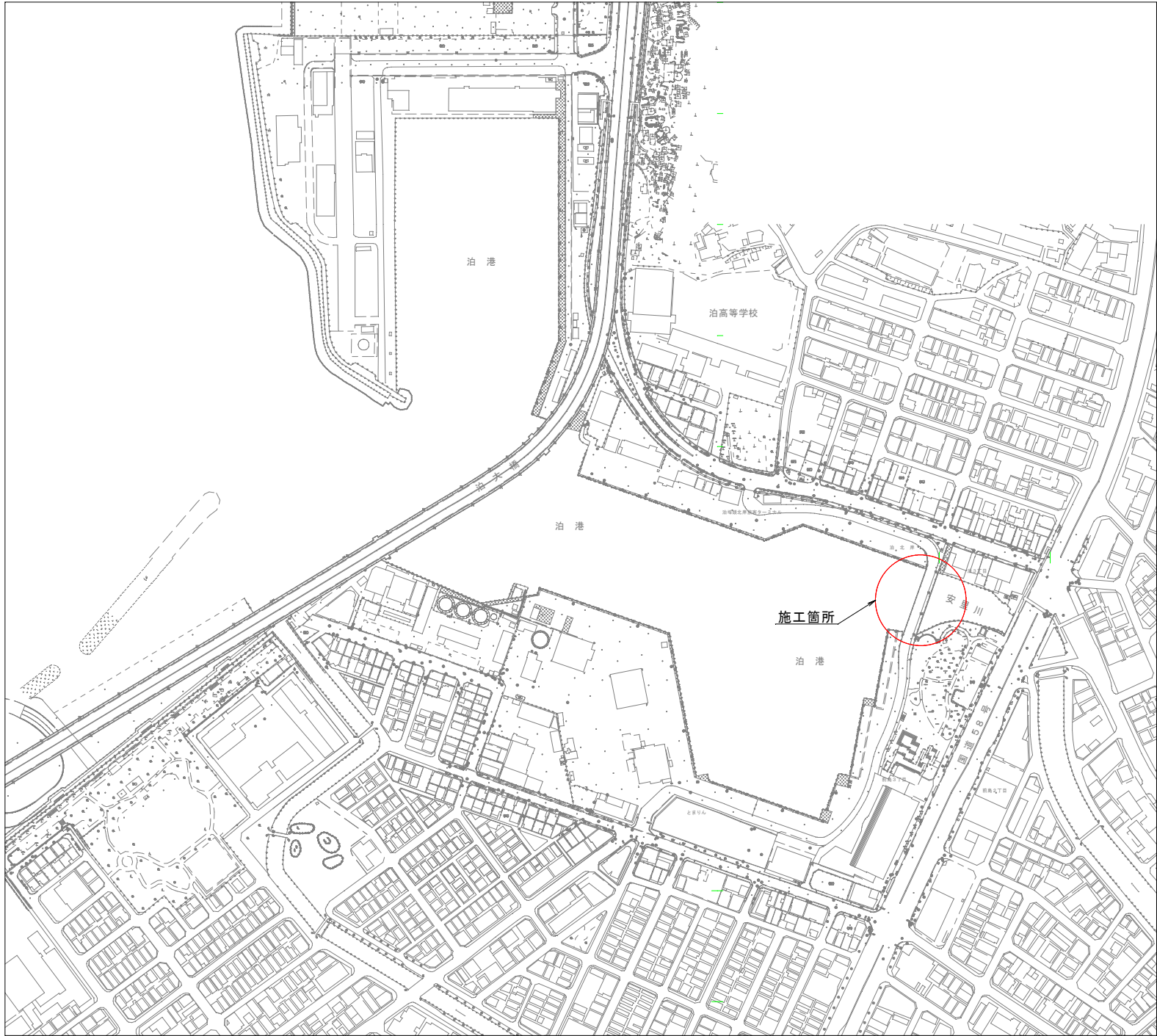


位置図
1 / 2500

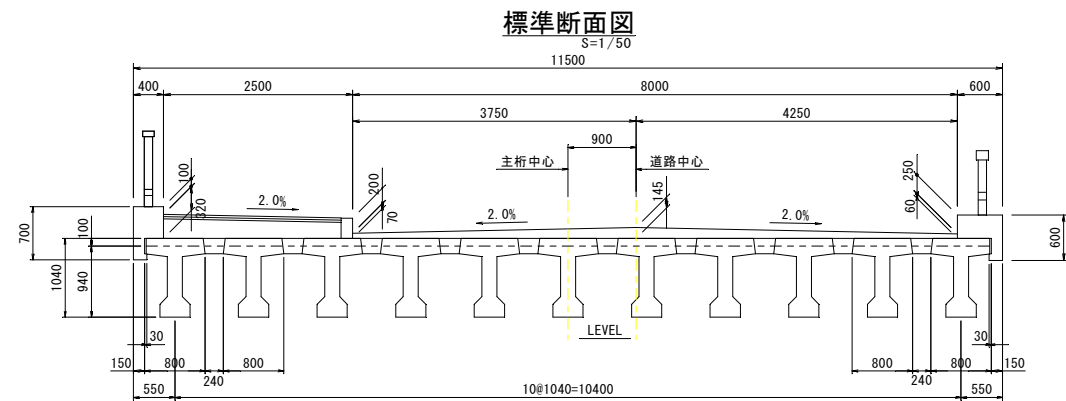
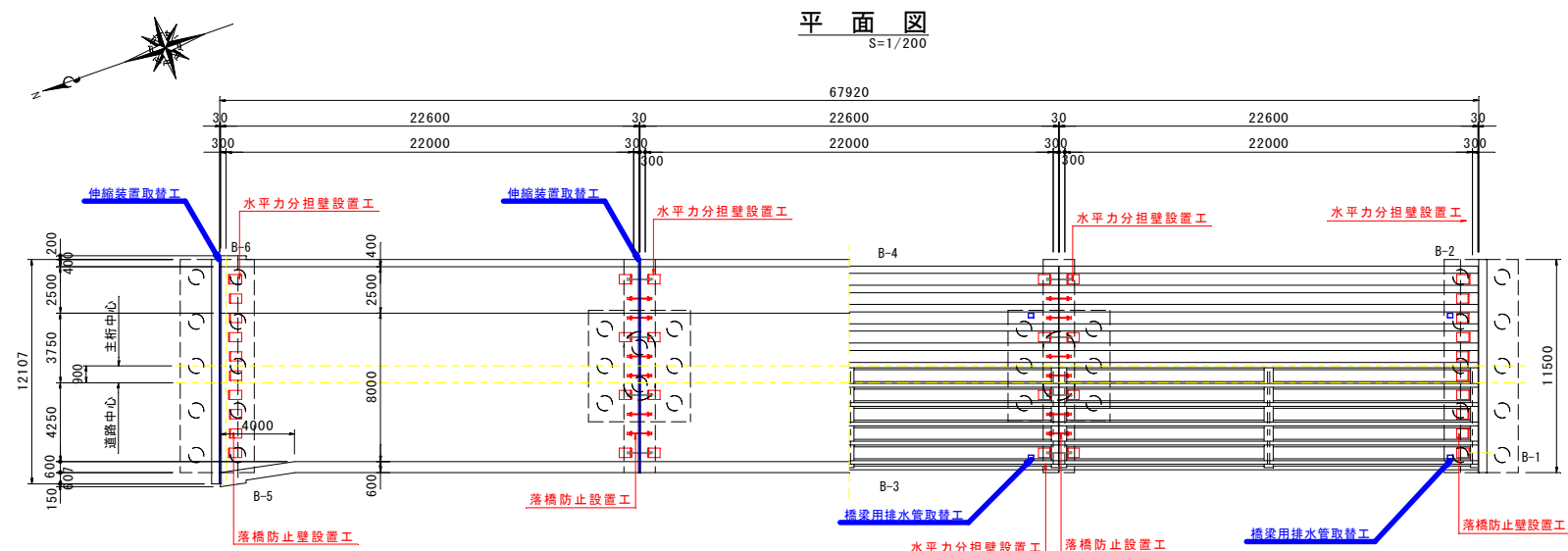
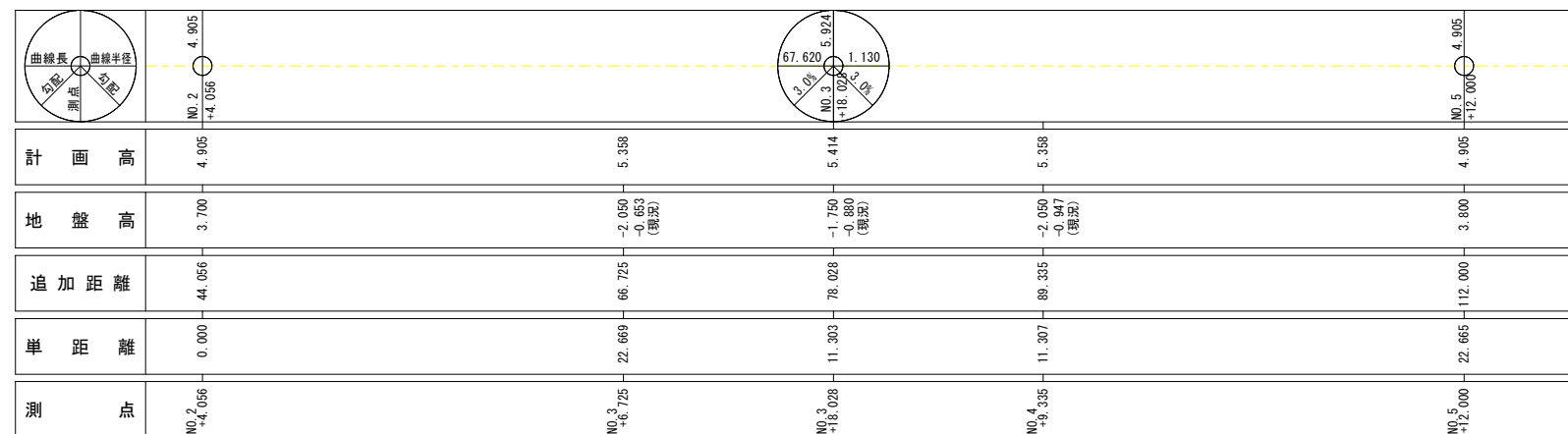
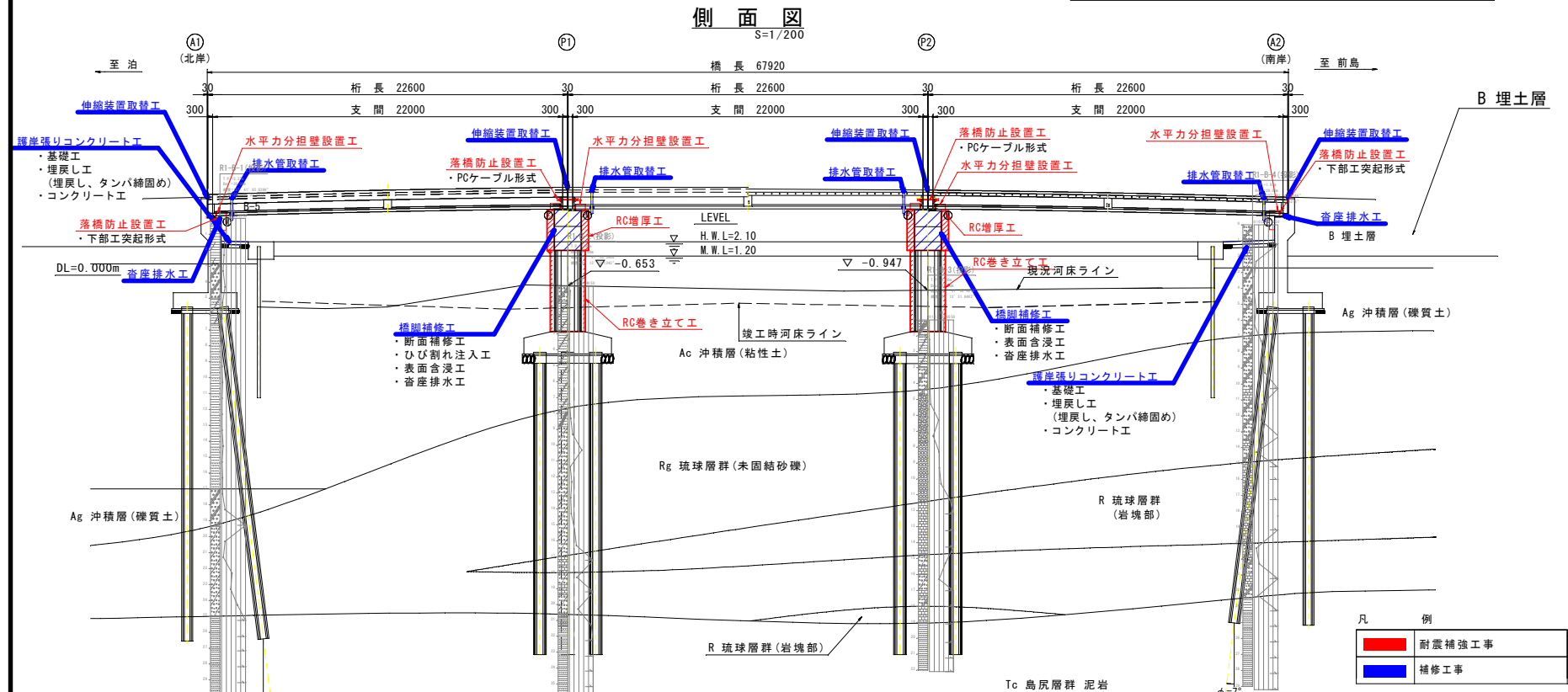


図面目録

図面番号	図面名称	摘要
1 / 6	図面目録・位置図	S=1/2,500
2 / 6	泊港橋補修補強一般図(参考)	図示
3 / 6	P2橋脚構造一般図(参考)	S=1/50
4 / 6	P2橋脚配筋図(参考)	〃
5 / 6	P2橋脚仮設工詳細図	S=1/100
6 / 6	P2橋脚磁気探査計画図	〃

工 事 名	泊港橋耐震補強工事(R2)		
図 面 名	図面目録・位置図		
設計年月日	令和 2年 3月		
尺 度	1/2500	図面番号	1/6
那 覇 港 管 理 組 合			

泊港橋補修補強一般図(参考)

[illegible]

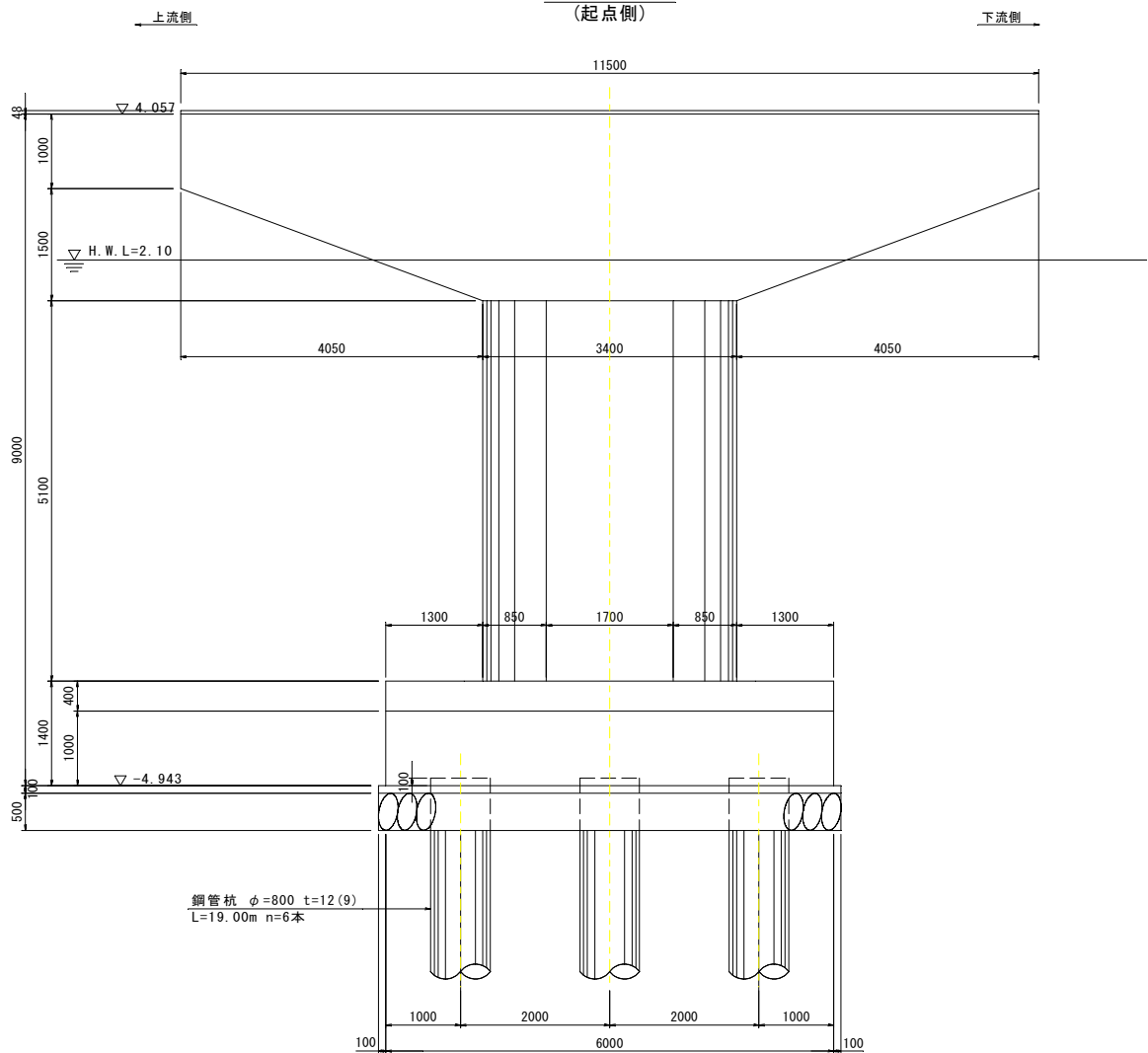
補修・耐震補強一覧表			
凡例	分類	部材名	対策工法
補修	補修	A1橋台	断面修復工、表面保護工、宥座排水工
		P1橋脚	ひび割れ注入工、表面塗装工、宥座排水工
		P2橋脚	断面修復工、表面保護工、宥座排水工
		A2橋台	断面修復工、表面保護工、宥座排水工
		支 承	断面修復工
		伸縮装置	伸縮装置取替工
		排水施設	橋梁用排水管取替工
		護岸張り	埋戻工(埋戻し、タンバ締固め)
		コンクリート	基礎工、コンクリート工
		耐震補強及び落橋防止	耐震補強及び落橋防止
P1橋脚	落橋防止設置工、RC増厚工、RC巻き立て工、水平力分担壁工		
P2橋脚	落橋防止設置工、RC増厚工、RC巻き立て工、水平力分担壁工		
A2橋台	落橋防止設置工、水平力分担壁工		

工 事 名	泊港橋耐震補強工事 (R2)		
図 面 名	泊港橋補修補強一般図 (参考)		
作成年月日	令和 2 年 3 月		
尺 度	図示	図面番号	2/6
事務所名	那 霸 港 管 理 組 合		

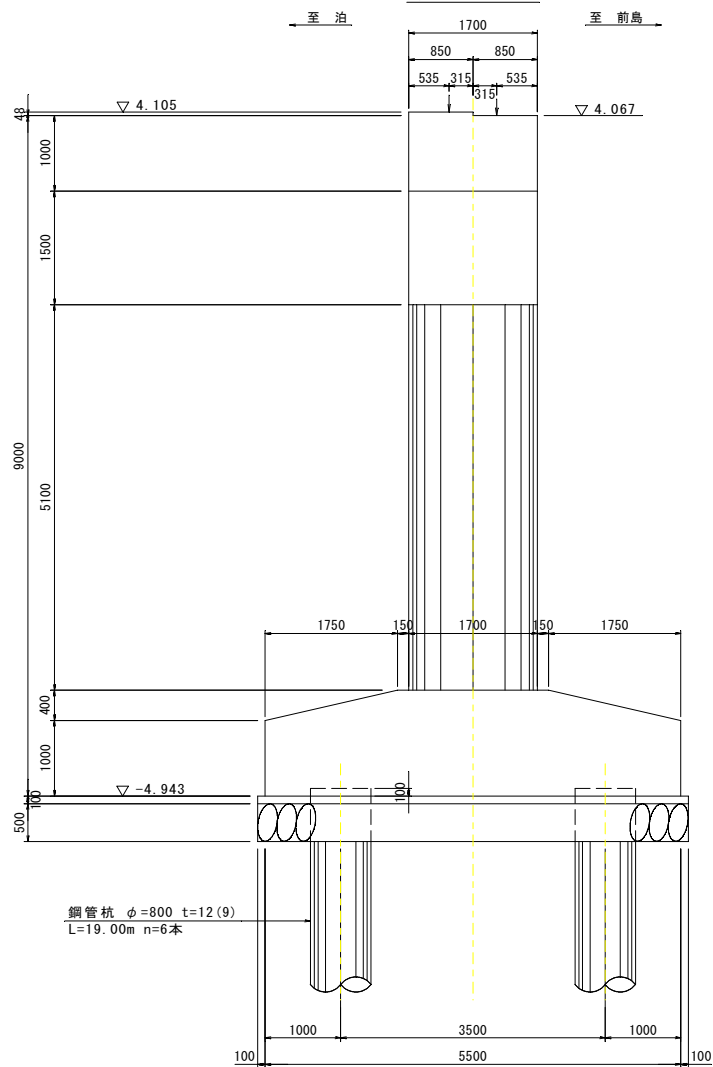
P2橋脚構造一般図（参考）

S=1/50

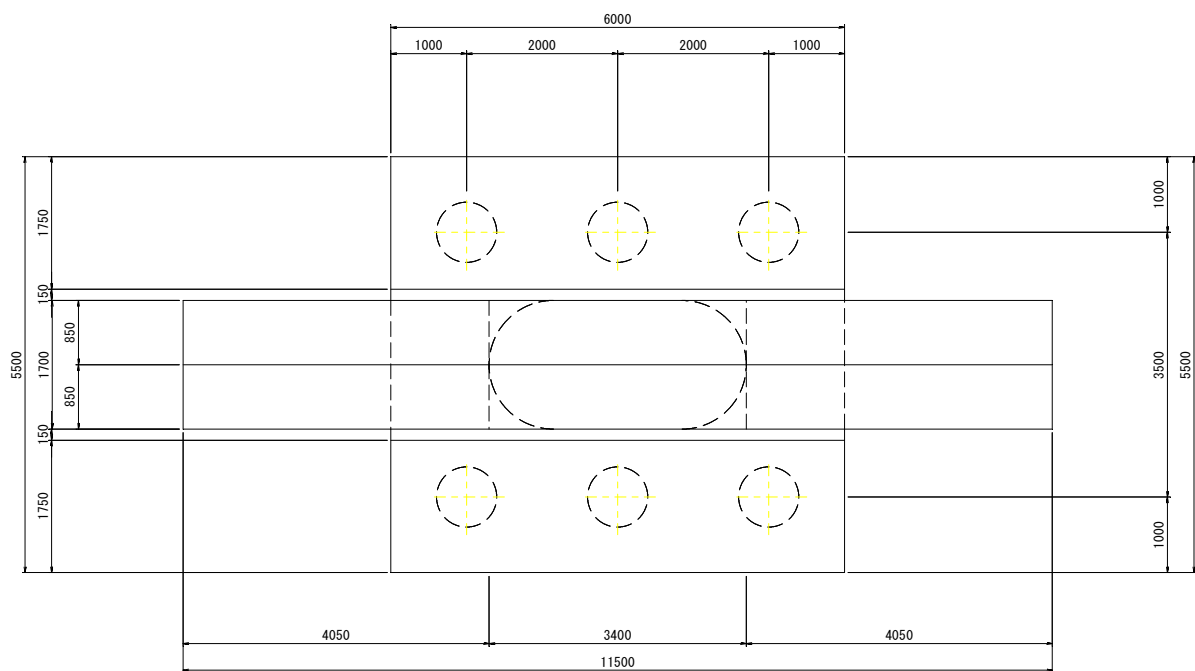
正面図
(起点側)



断面図



平面図

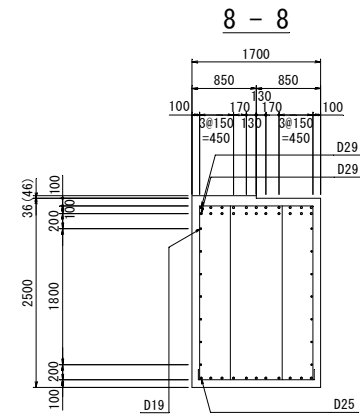


使用材料

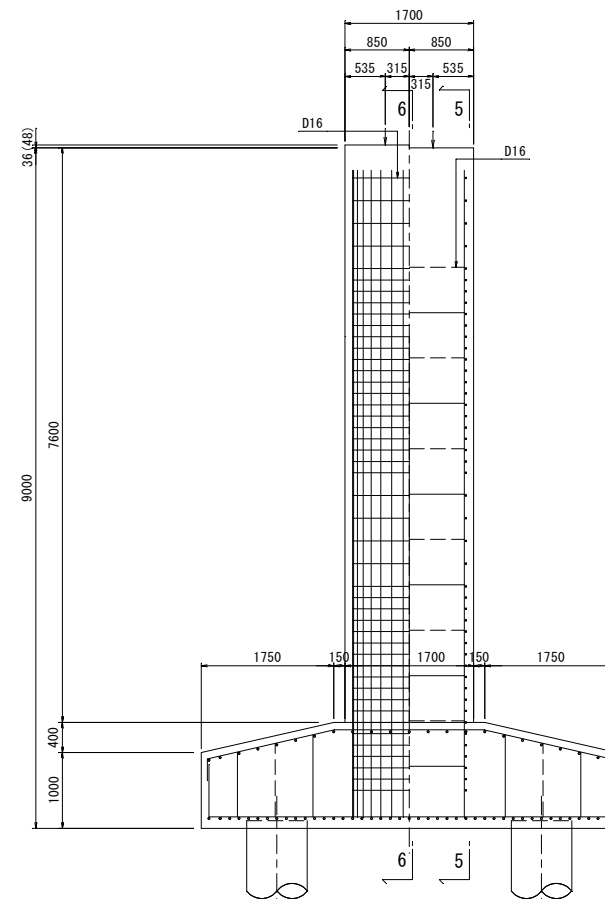
	コンクリート	鉄筋
躯体	$\delta ck = 21N/m^2$	SD 295
フーチング	$\delta ck = 21N/m^2$	SD 295
鋼管杭	SKK 400	

工事名	泊港橋耐震補強工事(R2)		
図面名	P2橋脚構造一般図（参考）		
作成年月日	令和 2年 3月		
尺度	1/50	図面番号	3/6
事務所名	那覇港管理組合		

S=1/50

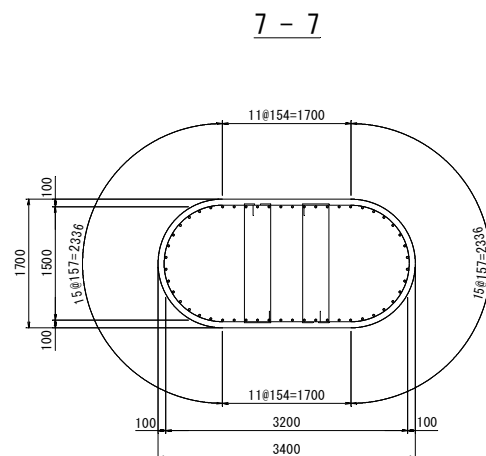


6 - 6



10 - 10

12 - 12

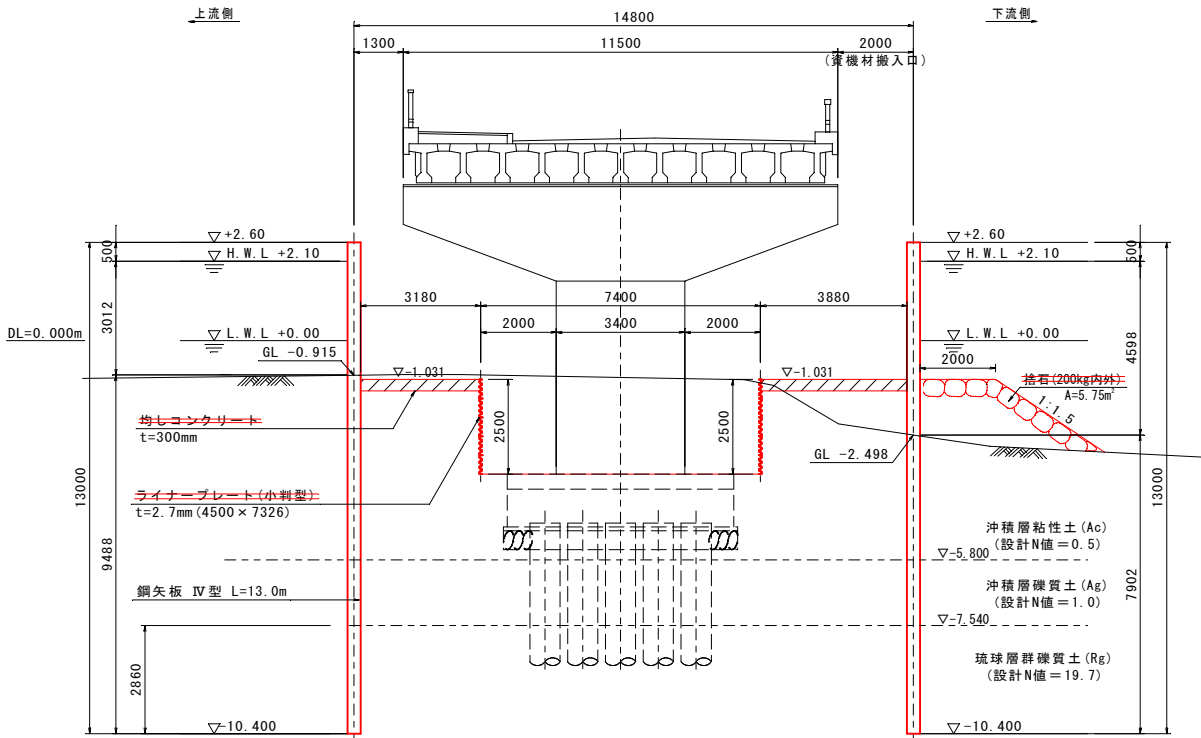


工 事 名	泊港橋耐震補強工事託 (R2)		
図 面 名	P2橋脚配筋図(参考)		
作成年月日	令和 2年 3月		
尺 度	1/50	図面番号	4/6
事務所名	那 覇 港 管 理 組 合		

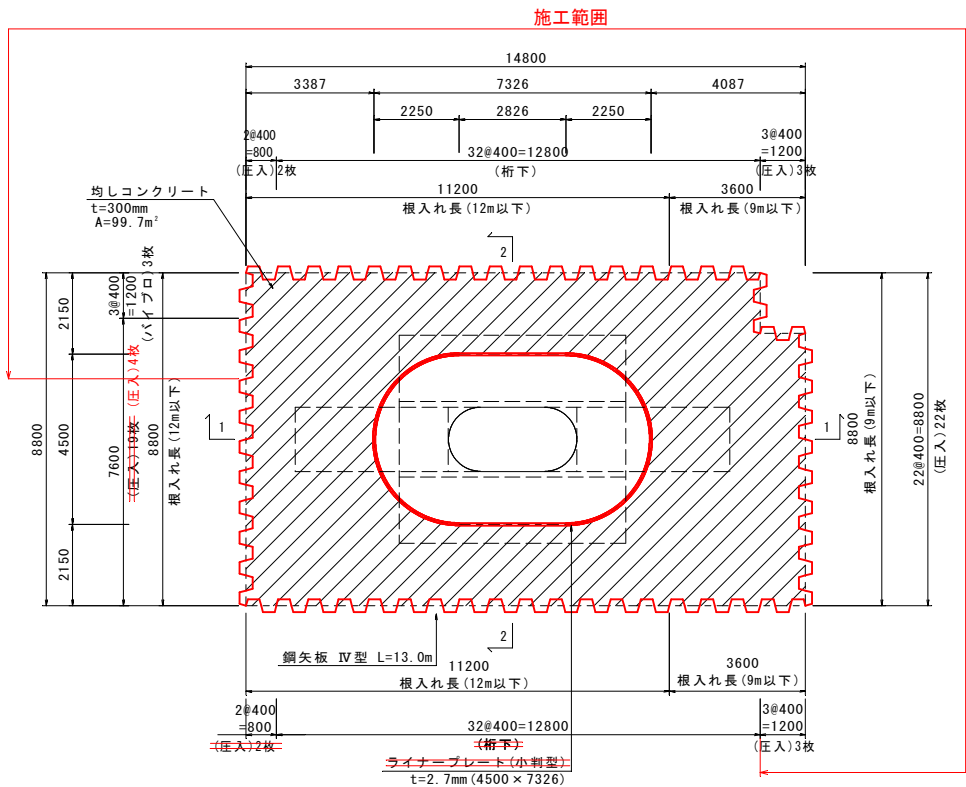
P2橋脚仮設工詳細図

S=1/100

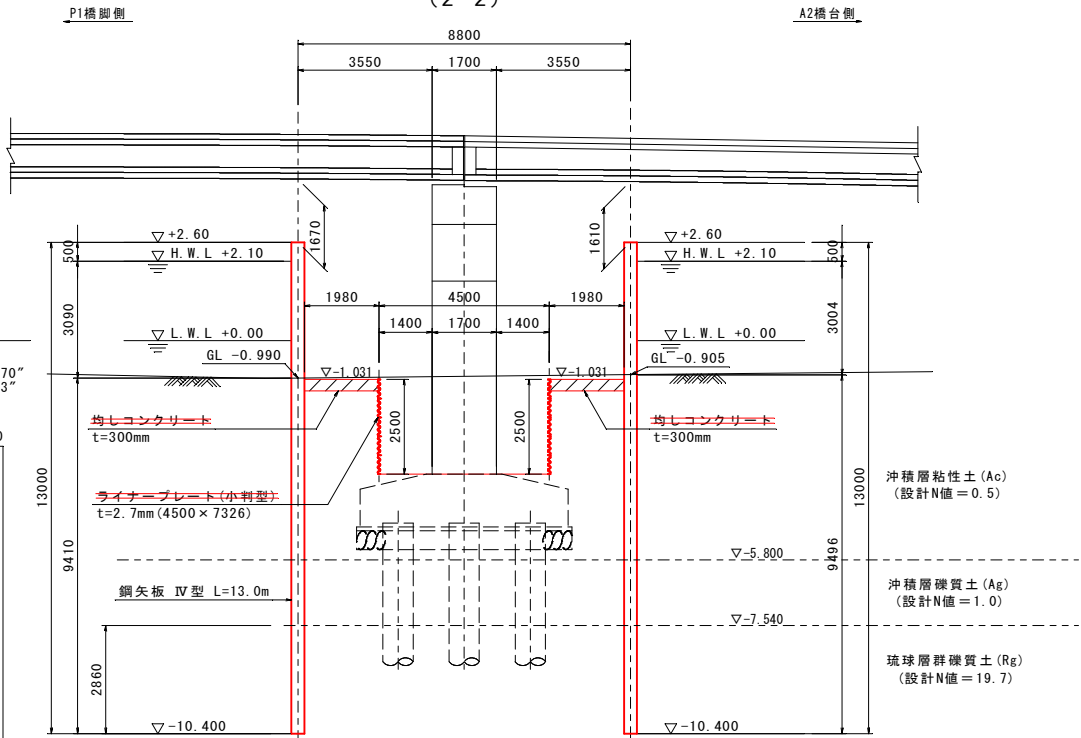
正面図
(1-1)



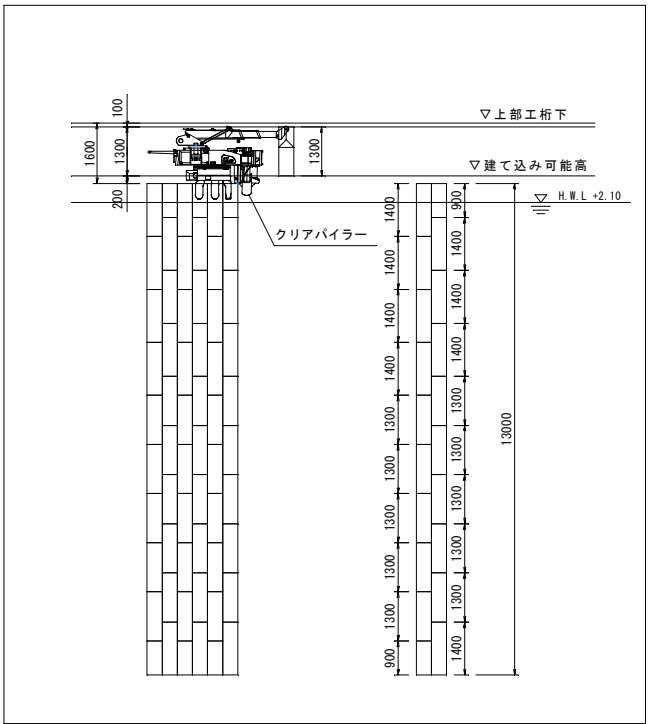
平面図



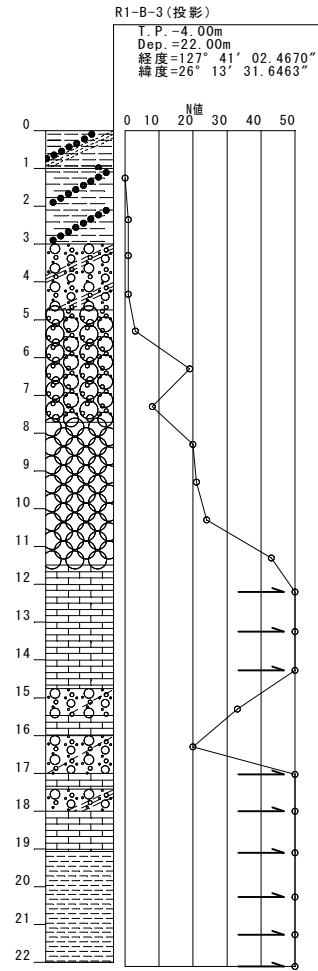
側面図
(2-2)



鉄矢板割付図
(桁下) S=1/100



工事名	治港橋耐震補強工事(R2)		
図面名	P2橋脚仮設工詳細図		
作成年月日	令和 2年 3月		
尺度	図示	図面番号	5/6
事務所名	那覇港管理組合		

$$S=1/100$$


区分	規格	ボーリング削孔長			鉛直探査長			備 考
		削孔長 BL (m)	本数 N (本)	合計 BL × N (m)	探査長 TL (m)	本数 N (本)	合計 TL × N (m)	
仮締切工 (鋼矢板)	250kg爆弾	6.01	9	54.1	5.01	9	45.1	
	50kg爆弾	5.18	17	88.1	4.18	17	71.1	
	5インチ砲弾	4.00	11	44.0	3.00	11	33.0	
	合計		37	186.2		37	149.2	

区分	規格	ボーリング削孔長			鉛直探査長			備 考
		削孔長	本数	合計	探査長	本数	合計	
		EL (m)	N (本)	EL × N (m)	TL (m)	N (本)	TL × N (m)	
仮締切工 (鋼矢板)	250kg爆弾	6.01	2	12.0	5.01	2	10.0	
	50kg爆弾	5.18	4	20.7	4.18	4	16.7	
	5インチ砲弾	4.00	2	8.0	3.00	2	6.0	
	合計		8	40.7		8	32.7	

区分	規格	ボーリング削孔長			鉛直探査長			備 考
		削孔長	本数	合計	探査長	本数	合計	
		EL (m)	N (本)	EL × N (m)	TL (m)	N (本)	TL × N (m)	
仮綿切工 (鋼欠板)	250kg爆弾	6.01	2	12.0	5.01	2	10.0	
	50kg爆弾	5.18	5	25.9	4.18	5	20.9	
	5インチ砲弾	4.00	2	8.0	3.00	2	6.0	
	合計		9	45.9		9	36.9	

区分	計算式	面積 (m2)
水平探査	$4.0 \times (14.8 + 2 + 8.8 + 2)$	188.8
1次経層探査	39.7	39.7
2次経層探査	23.0	23.0
3次経層探査	23.0	23.0
4次経層探査	23.0	23.0
5次経層探査	23.0	23.0

水平探査計228.5m2

5インチ砲弾対象 (半径0.5m)

50kg爆弾対象 (半径1m)

250kg爆弾対象 (半径2m)

Figure 1 is a schematic diagram of the experimental setup for the 250kg gun. The diagram shows a cross-section of the gun barrel and the target area. The barrel length is 500 units. The target area is divided into three sections: a 500-unit section for the 250kg gun, a 500-unit section for the 1000kg gun, and a 500-unit section for the 2000kg gun. The target area is also divided into three sections: a 500-unit section for the 250kg gun, a 500-unit section for the 1000kg gun, and a 500-unit section for the 2000kg gun. The target area is also divided into three sections: a 500-unit section for the 250kg gun, a 500-unit section for the 1000kg gun, and a 500-unit section for the 2000kg gun.

工 事 名	泊港橋耐震補強工事(R2)		
図 面 名	P2橋脚磁気探査計画図		
作成年月日	令和 2年 3月		
尺 度	図示	図面番号	6/6
事 務 所 名	那覇港管理組合		